

【長崎市長崎学研究所活動報告】

一 長崎市長崎学研究所について

設 立…平成二八年四月一日

場 所…長崎歴史文化博物館研究室内

(〒八五〇・〇〇〇七、長崎市立山一・一・二)

連絡先…電話番号〇九五・八一八・八三八八

F A X 〇九五・八一八・八三七七

E - mail : nagasakigakukenkkyu@city.nagasaki.jp

二 職員体制

所長、係長、学芸員二人の計四人で活動

所 長…赤瀬 浩 (あかせ ひろし)

係 長…徳永 宏 (とくなが ひろし)

学芸員…入江 清佳 (いりえ さやか)

藤本 健太郎 (ふじもと けんたろう)

三 事業内容

① 調査研究事業

調査研究活動対象施設

・ 東京大学史料編纂所 (令和元年五月三〇日～三二日、七月二五日
～二六日)

・ 琴海地域センター (令和元年六月一日)

・ 野母崎文化センター (令和元年六月二二日)

・ 野母崎地域センター及び野母崎総合公園管理事務所 (令和元年六
月一四日)

・ 福岡市立総合図書館 (令和元年八月九日～一〇日)
・ 佛教大学附属図書館 (令和元年一月二〇日)

② 普及啓発事業

(一) 長崎市長崎学研究所紀要『長崎学』

年に一回、長崎学に関連する研究論文集を刊行・公開する。内容
は本誌掲載のとおり。

(二) 長崎学研究発表会

長崎学に関する研究成果の公開を目的として、研究成果発表会を
実施、三人が研究発表した。報告後、各人の研究内容については、
当該分野に造詣が深い大学教員による、一括した形での総括・講評
を行った。

日 時…令和二年二月一日(火・祝) 一三時〇〇分～一六時
四〇分

場 所…長崎歴史文化博物館一階ホール

共 催…長崎学ネットワーク会議

基調提案…「長崎の近現代史研究をめぐる課題」

木永 勝也氏 (長崎総合科学大学准教授)

研究報告…①徳永 宏 (長崎市長崎学研究所係長)

「明治元年・二年における長崎県の財政について」

②佐野 実氏 (長崎県文化振興課主任学芸員)

「明治一二年長崎博覧会にみる地方博覧会と開催地の
関係」

③大淵 菜音子氏 (長崎大学多文化社会学部四年)

「近世西海捕鯨業における鯨組と地域秩序」

総括講評…木永 勝也氏（長崎総合科学大学准教授）
参加人数…七五人

（三）長崎学ネットワーク会議理事会

【別表一】長崎学ネットワーク会議理事名簿

長崎学研究所を拠点として大学、博物館、郷土史研究団体、長崎県をはじめとしたネットワークを構築する。各団体間の連携と協働を目的として、年六回「長崎学ネットワーク会議理事会」を開催した。

・第一回理事会

日 時…平成三二年四月一日（木）一八時〇〇分～一九時一五分

出 席…一四団体（ネットワーク構成団体…二三団体）

内 容…長崎学ネットワーク会議会則の作成及び「長崎游学の会」の入会について協議

・第二回理事会

日 時…令和元年六月六日（木）一八時〇〇分～一九時一五分

出 席…一二団体（ネットワーク構成団体…一二団体）

内 容…長崎学に関する研究者のデータベース化の提案に対する検討を実施。各団体間での研究成果の共有に相互協力する方向で一致

・第三回理事会

日 時…令和元年八月一日（木）一八時〇〇分～一九時一五分

出 席…一〇団体（ネットワーク構成団体…一〇団体）

内 容…各団体主催行事について情報交換を実施

・第四回理事会

日 時…令和元年一〇月二〇日（木）一八時〇〇分～一九時一五分

出 席…一四団体（ネットワーク構成団体…一三団体）

内 容…長崎（小島）養生所跡資料館の展示構想等について意見交換、長崎県立図書館郷土資料センターの方向性についてゲスト団体からの情報提供

・第五回理事会

日 時…令和元年一二月五日（木）一八時〇〇分～一九時〇〇分

出 席…一〇団体（ネットワーク構成団体…一〇団体）

内 容…東山手甲十三番館にて開催。同施設を用いた観光振興の方策について意見交換

・第六回理事会

日 時…令和二年二月六日（木）一八時〇〇分～一八時四五分

出 席…八団体（ネットワーク構成団体…七団体）

内 容…長崎近世文書研究会の加盟申請及び令和二年度の行事予定について協議

（四）長崎学ネットワーク会議公開学習会

長崎学ネットワーク会議団体の理事、会員及び学生を含めた長崎学ネットワーク会議構成員を対象に、日頃の研究成果を報告・還元する機会を設ける。

最新の研究について講師を招聘し、その成果を共有することとし、長崎学の深化、振興及び後継者の育成につなげてゆく。

なお、公開学習会については、長崎学の普及啓発の一環として、

右の参加資格者に加え、広く一般からも出席を募ることとしている。
令和元年度は合計五回の公開学習会を開催した。

・第一回

題 目…長崎開港とキリシタン文化の開花
時 間…令和元年五月十一日(土) 一四時〇〇分～一六時〇〇分
場 所…長崎歴史文化博物館一階ホール
入 場 場…無料
講 師…滝澤 修身氏(長崎純心大学人文学部教授)

概 要…外国語文献を用いた視点から、一六～一七世紀に生きたヨーロッパ人宣教師や商人が、日本人及び日本文化をどのように捉えていたのか、そして、ヨーロッパ人がもたらした文化が当時の日本にどのような影響を与えたのかという点について紹介した

参加人数…一八〇人(うちネットワーク会議理事若しくは代理出席
経験者…五人)

・第二回

題 目…潜伏キリシタンと島原・天草一揆
時 間…令和元年七月一七日(水) 一八時〇〇分～二〇時〇〇分
場 所…長崎歴史文化博物館一階ホール
入 場 場…無料

講 師…大石 一久氏(株式会社オリエントアイエヌジー顧問)
概 要…一度棄教しながらも再びキリスト教を信仰した「立ち返りキリシタン」が主導したとされる島原・天草一揆において、棄教せずに信仰を守ろうとした潜伏キリシタンがど

のように行動したのか。熊本県天草市内で見つかった潜伏キリシタンの墓碑群の調査結果も含め、研究報告した

参加人数…一一五人(うちネットワーク会議理事若しくは代理出席
経験者…四人)

・第三回

題 目…幕末維新期の長崎市場
時 間…令和元年九月四日(水) 一八時〇〇分～二〇時〇〇分
場 所…長崎歴史文化博物館一階ホール
入 場 場…無料

講 師…小山 幸伸氏(敬愛大学経済学部教授)
概 要…近世期の長崎貿易について国内での生産活動と結びついた市場としての機能を考察することにより、長崎市場が近隣諸藩の「国産品」販売市場であり、それに伴う金融市場として歴史的に重要な意義を持っていたことを解説した。

参加人数…六一人(うちネットワーク会議理事若しくは代理出席
経験者…六人)

・第四回

題 目…踏絵の実態と歴史的意義
時 間…令和元年十一月二四日(木) 一八時〇〇分～二〇時〇〇分
場 所…長崎歴史文化博物館一階ホール
入 場 場…無料

講 師…安高 啓明氏(熊本大学大学院人文社会科学部准教授)

概 要…江戸幕府によるキリシタン統制を代表する政策として知られる踏絵の運用方法や実態は、時代を追うごとに、キリシタンを摘発する行為から、非キリシタンを証明する行政上の手続へと、変容を遂げていったことが論じられている。今回は近世法制史研究の視点から、最新の研究成果の報告を受けた。

参加人数…九四人（うちネットワーク会議理事若しくは代理出席経験者：四人）

・第五回

題 目…長崎聖堂の研究 向井元成、書物改め、信牌発給

時 間…令和二年一月二十九日（水）一八時〇〇分～二〇時〇〇分

場 所…長崎歴史文化博物館一階ホール

入 場…無料

講 師…平岡 隆二氏（京都大学人文科学研究所准教授）

概 要…江戸時代の長崎を代表する学問所である長崎聖堂は、中国との貿易や文化交流にも重要な役割を果たした。長崎歴史文化博物館収蔵「聖堂文庫」を手がかりに、聖堂中興の祖・向井元成の業績や、書物改め、信牌発給など、多岐にわたる聖堂の業務・活動に迫った。

参加人数…六五人（うちネットワーク会議理事若しくは代理出席経験者：四人）

③ 後継者の育成事業

（一）長崎学児童研究コンクール

長崎市に関わる歴史、地理、伝統などの研究を通して、郷土に対

する関心を高め、郷土の歴史や文化を大切にすることを養うとともに、児童の郷土研究を顕彰する。

応募資格…長崎市内の小学生

内 容…長崎市の各地域に関する歴史・地理・伝統・人物等の研究作品

募集期間…令和元年年一月五日（火）～二月六日（金）

応募校数…一七校

応募作品…四四三点

審査結果…長崎市長賞一点

長崎市教育長賞一点

長崎歴史文化博物館長賞一点

長崎学ネットワーク会議賞一点

入選一六点

奨励賞二五点

学校賞一校

表彰式…令和二年二月二日（火・祝）一〇時〇〇分～一一時〇〇分

出席者九四人（含保護者、一般）

※表彰式は長崎歴史文化博物館一階ホールにて実施

作品展示…令和二年二月三日（月）～二月二日（火・祝）の期間、入選以上の作品二〇点を、長崎歴史文化博物館にて展示

四 講演・講師実績

（一）長崎学研究所職員による講演・講師実績

実施回数…二二回

聴講人数…一、七四九人（延人数、三月一日時点）

主催団体…長崎大学、NPO法人長崎史談会、長崎市立桜町小学校、(公財)長崎平和推進協会、長崎商工会議所など二七団体

題 目…「長崎開港とまちづくり」、「昭和の長崎を振り返る」、「長崎の歴史と文化」、「長崎を描いた画家」など一六テーマ

(二)ながさき歴史の学校「長崎学のすゝめ」コース

普及啓発活動の一環として、長崎という都市が歩んできた歴史を、通史として学ぶ機会を長崎市民に提供。令和元年度は文化編(九月～十一月)を実施。受講者数の定員は二六人であった。

講師を務める人材としては、現在の長崎における歴史学研究者をリードしている、長崎学ネットワーク会議の理事や外部研究者、学芸員らによる最新の研究実績をもとにした講座により、市民の長崎学に対する関心を高め、長崎学の啓発を図った。

〔講座概要〕

- ① 「長崎の年中行事」土肥原 弘久(前長崎市長崎学研究所長)
 - ② 「キリシタン文化と美術」内島 美奈子(大浦天主堂キリシタン博物館研究課長)
 - ③ 「長崎聖堂の学問と文化」若木 太一(長崎大学名誉教授)
 - ④ 「長崎の華僑」陳 東華(長崎中国交流史協会専務理事)
 - ⑤ 「長崎の美術」原田 博二(NPO法人長崎史談会会長)
 - ⑥ 「出島の生活と文化」スターツ 美来(出島復元整備室学芸員)
- 聴講人数…一四一人(延人数、平均出席率七三%)

五 レファレンス対応実績
件 数…七一件(三月一日時点)

内 容…「近世後期の長崎の天候がわかる史料」、「川原慶賀屏風

裏貼紙の釈読」、「志筑忠雄の事蹟」、「近代長崎における紡績工場での女工に関連する文献」など

内 訳…大学関係四件、メディア二二件、企業五件、学校二件、学生三件、一般一六件、他自治体二件、

郷土史研究団体四件、庁内一三件

六 メディア媒体への取材協力及び出演

件 数…三一件(三月一日時点)

取材内容…長崎学研究所活動内容紹介

シーボルト事件関連史料発見(計四回)

鯉菓子解説

馬場三郎左衛門関係史料発見

ラジオドラマ「志筑忠雄伝出島から地球を見た男」出演

長崎学ネットワーク会議公開学習会(計二回)

諳厄利亜語林大成及び諳厄利亜興学小笠解説

NBC「あつぷる」長崎くんち中継解説(計四回)

本石灰町乙名関連史料発見

市制六五年史編纂史料紹介

第四回長崎学児童研究コンクール(計二回)

第四回長崎学研究発表会(計二回)

NBC「あつぷる」出演(計九回)

長崎県地方史研究会報告

掲載媒体…長崎新聞、西日本新聞、朝日新聞、上毛新聞、NHK長

崎放送局、長崎放送(NBC)、テレビ長崎(KTN)、

長崎文化放送(NCC)、長崎ケーブルメディア(NCM)

七 学会・学校等への協力
件 数：四件

- ①長崎市立桜町小学校「桜ライフ（総合学習）」（令和元年六月二八日（金）、長崎歴史文化博物館との協働事業）
- ②シンポジウム『長崎口』の形成―一五―一九世紀の長崎から見た日本列島の国家形成と対外関係―（令和元年六月二九日（土））
- 三〇日（日）、東京大学史料編纂所松方冬子准教授、京都大学人文科学研究所平岡隆二准教授との協働事業）
- ③東京都小学校教諭社会科勉強会（令和元年七月二九日（月）、木村直樹長崎大学多文化社会学部教授との協働事業）
- ④大分・長崎交流講座「ヨーロッパとアジアの風がふくところ」（令和元年一〇月二七日（日）、木村直樹長崎大学多文化社会学部教授、大分県立先哲史料館との協働事業）
- ⑤相山女学園高等学校修学旅行長崎市内研修（令和元年十一月二二日（火））
- 一三日（水）、長崎游学の会（山口広助代表）との協働事業）

八 外部団体発行物への掲載

- ・徳永 宏『ローマ法王来県世界文化遺産「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」特別展示 日本の聖母マリア像展―東京国立博物館所蔵キリシタン関連遺品を中心に―』（二〇一九年一月九日、原稿種別：図録）
- ・入江清佳「長崎に関する昭和二六年野口彌太郎日記について」『長崎純心比較文化学会会報』第一三三号、二〇一九年五月

【別表二】長崎学ネットワーク会議理事名簿（三月一日時点）

No.	団体名	代表者	理事
1	長崎大学	河野 茂	木村 直樹
2	長崎県立大学	木村 務	松尾 晋一
3	長崎純心大学	片岡 瑠美子	片岡 瑠美子
4	長崎総合科学大学	池上 国広	木永 勝也
5	活水女子大学	湯口 隆司	細井 浩志
6	長崎外国語大学	石川 昭仁	姫野 順一
7	長崎歴史文化博物館	水嶋 英治	竹内 有理
8	長崎県文化振興課	村田 利博	齋藤 義朗
9	長崎史談会	原田 博二	村崎 春樹
10	長崎の風	黒田 雄彦	黒田 雄彦
11	長崎コンプラドール	桐野 耕一	桐野 耕一
12	長崎近代化遺産研究会	宮川 雅一	菊森 淳文
13	長崎市文化財課	大賀 史郎	大賀 史郎
14	長崎游学の会	山口 広助	山口 広助
15	長崎市長崎学研究所	赤瀬 浩	赤瀬 浩